



キャンプ利用状況 (10月3日現在)

- 宿泊利用者数 延べ 3,418 名 *10/2 宿泊分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

日	10/3	4	5	6	7	8	9
曜日	月	火	水	木	金	土	日
宿泊者	14	17	16	16	23	76	65
活動者	12	15	14	17	17	37	91

・キャンプから大槌町へ向かうには、遠野に至る国道 340 号を左に分かれて県道大槌小国線に入り、土坂峠を越えて山道を下り、一路東の方向へ進みます。キャンプから約 48km、約 1 時間を要します。まもなく、峠一帯は全山紅葉の季節となります。

■ かわボラリーダーの勲章！缶バッチの寄贈 ■

- ◆ キャンプの開設以来、長期にわたって支援活動が続けられている鮎川洋さん(大阪府)から、このほどかわいキャンのシンボルマークを使用した 2 種類の缶バッチが寄贈されました。ひとつは、岩手県奥州市出身の漫画家吉田戦車さんが考案し関根信一さんがデザインしたもの、もうひとつは、盛岡広域 8 市町村が公募により制定したシンボルマークとキャッチコピーを組み合わせたもので、いずれも直径 57 ミリの立派な缶バッチです。
- ◆ このバッチは、キャンプから派遣する各チームのリーダーを務めていただいたり、キャンプ自体の運営などに携わるなど、かわボラさんの活動に当たって貢献した方々を称えようとするために作製されたものです。キャンプでは、毎日かわボラさんの中から各チームのリーダーをお願いしております。ご寄贈の趣旨に沿って授与することとします。



■ かわボラさんに癒しの夕べ ■

- ◆ 2 日の晩に、北海道札幌市などに在住のアンサンブルグループ「奏楽(そら)」さんが、宮古市でのボランティア演奏活動の後、キャンプに立ち寄りかわボラさんのためにコンサートを開催していただきました。「世界に一つだけの花」や「アメージング・グレース」などおなじみの曲のほか、アンコールでは「故郷(ふるさと)」を全員で合唱し、それぞれの故郷に思いを馳せることとなりました。

